

今回は保健体育科の授業改善報告 です。

◇ 保健の目標・ねらい

保健の見方・考え方を働かせ、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成するため

- (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

◇ 研究授業 ～ 授業改善の実践として ～

教科 保健体育

日時 1月17日(月) 第6限

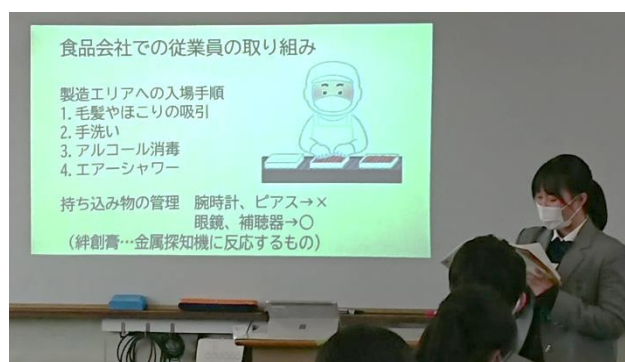
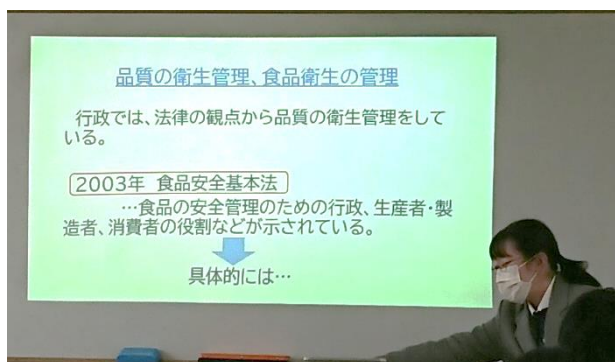
対象者 2年3組(36名)

<科目・単元> 保健 単元 社会生活と健康 ～5食品衛生活動のしくみと働き～

- <学習活動>
- ①担当グループが教科書の内容に沿って、調べた内容を発表する。(1人5分)
 - ②発表を聞いて、学習したことを自分なりにまとめ、ペアで交流する。
 - ③学習プリント(教科書の穴抜き・感想記入)を各自おこなう。

◇ 授業の様子

発表の様子



ペア交流の様子



学習プリント記入の様子



◇ 調べ学習の様子

今回、「社会生活と健康」の単元については、小単元（1. 大気汚染と健康～9. 健康的な職業生活）ごとに4人グループを作り、1人1項目を担当し授業をおこなった。保健のねらいにもあるように、健康・安全について自ら調べることで理解を深め、自他や社会の課題に対して、自分なりの解決方法を考えること、また、それを他者に伝える力を養うことを目的として調べ学習をおこなった。

<調べ学習の進め方>

- | | |
|---------------------------|---------|
| ① グループ分け（4名）、事前説明及び授業のねらい | ... 1時間 |
| ② グループで話し合い、担当項目の決定 | ... 1時間 |
| ③ 各自調べ学習 | ... 2時間 |
| ④ グループ内で発表練習 | ... 1時間 |

◇ 生徒の感想

- ・プレゼンテーションを作成するにあたり、自分で資料を読み込んだり、図を作ったりすることで、その分野の理解がより深まった
- ・調べ学習や発表を通して、社会で問題となっている様々な事柄を細かい部分まで踏み込んで知ると同時に、自分の身近なところで起こりうる問題であると気づかされた
- ・教科書に載っていないことまで調べたりして、より具体的に深いところまで追究することができた
- ・みんなが自分の調べたことについて、責任をもってクラスの人に伝えようとする姿が素晴らしかった
- ・発表は緊張したけれどそれ以上に楽しかった
- ・頭でわかっていることを、人に伝える難しさを感じた
- ・プレゼンテーションをするにあたって、なかなか使うことがなかった知識を発揮することができたので楽しかった
- ・パワーポイントを作りながら、どんな資料があるのだろうかとか、どうすればわかりやすいだろうと考えながらつくることができ、いい経験になった
- ・人それぞれのアプローチがあって、いい刺激になった
- ・仲間の発表から学べることが多くあった
- ・プレゼンをやる機会が少ないので、やれてよかった

◇ 成果と今後の課題

- ・自他や社会の課題に対して、自分なりの解決方法を考えるように話をしたことで、水質汚濁の単元では「お弁当の食べ残しをしない」や、ごみ処理の単元では「ボールペンは替え芯を買うようにする」「部活の後にペットボトルのジュースを買うのではなく、健康のためにもマイボトルでお茶を飲むようにする」など高校生らしい意見が多くあり、社会問題を自分のこととして考えるきっかけとなっているように感じた。
- ・1人1項目と発表の範囲を狭く設定したことで、教科書には書いていない内容や豆知識を紹介してくれる生徒も多く、身近な生活に結び付けられた発表になっていてよかった。
- ・自分の考えを発表できる生徒もいれば、環境省などのHPをそのまま発表する生徒もいるため、自分の言葉でまとめるように調べ学習の際の指導や声掛けを今後改善していきたい。